

追加発注を一元管理

生産管理
システム テクノアが新機能

業務用ソフトウェア「ス」の新バージョン
開発のテクノア(岐阜市本荘中ノ町、山崎耕治社長)は、個別受注型の機械や金型メーカーなどに向けた生産管理システム「TECH S―S(テックス・エ

追加発注が発生すると、当初の受注分と追加分を別々に管理していたため、原価などを総合的に分析評価する際、集計ツールを利用して各データを抽出して編集する必要があった。

新バージョンは、追加発注分を当初の受注分と関連付けて一元管理するため、この手間が不要となった。価格は150万円から。